

## 1. 7月26日の週に配布（国から都への配布数：764箱）

## (1) 区市町村への分配箱数

369箱（区市町村が設置した大規模接種会場への分配箱数330箱+39箱）

区市町村名	箱数	区市町村名	箱数	区市町村名	箱数
千代田区	9	葛飾区	—	東久留米市	—
中央区	7	江戸川区	—	武蔵村山市	—
港区	—	八王子市	—	多摩市	21
新宿区	—	立川市	122	稲城市	5
文京区	—	武蔵野市	—	羽村市	—
台東区	8	三鷹市	—	あきる野市	—
墨田区	23	青梅市	—	西東京市	—
江東区	—	府中市	—	瑞穂町	—
品川区	—	昭島市	—	日の出町	—
目黒区	7	調布市	—	檜原村	—
大田区	—	町田市	—	奥多摩町	—
世田谷区	—	小金井市	—	大島町	—
渋谷区	96	小平市	—	利島村	—
中野区	—	日野市	10	新島村	—
杉並区	—	東村山市	—	神津島村	—
豊島区	12	国分寺市	—	三宅村	—
北区	—	国立市	—	御蔵島村	—
荒川区	—	福生市	—	八丈町	—
板橋区	3	狛江市	42	青ヶ島村	—
練馬区	4	東大和市	—	小笠原村	—
足立区	—	清瀬市	—		

## (2) 都が設置した大規模接種会場への分配箱数

395箱

## 2. 配布結果について

- 今回の配分数は、令和3年7月5日付厚生労働省事務連絡「ファイザー社ワクチン第10クール及び第10-2クルールの新型コロナワクチン等の配分等について（追加連絡）」に基づき、厚生労働省が示したワクチン割当量に従い配布したものです。

- 都への割当量 764 箱の内訳は、①モデルナ社ワクチンを使用した自治体の大規模接種として申請された保留中の案件のうち、7 月最終週までに必要な量をファイザー社ワクチンで分配した 725 箱（区市町村が設置した大規模接種会場用 330 箱及び都が設置した大規模接種会場用 395 箱）と、②ワクチン在庫率（※）が低い自治体（中央区、墨田区、目黒区、日野市、狛江市が該当）への分配箱数である 39 箱の合算となっています。

※ ワクチン在庫率：第 1～9 クールのワクチン分配済みの量（回数換算）と VRS 上の接種回数（6 月 24 日時点）の差を分子とし、12 歳以上の人口×2 を分母として算出した値

- ワクチン在庫率が低い自治体には、i 直近 1 週間の接種回数を箱数換算した値又は ii 希望量と基本計画枠の差分のいずれか小さい方の箱数が分配されています。

以上